



今月の内容

- 02 まちの話題
- 04 **特集** 都城市成人式2020
- 08 子どもの各種医療費助成制度を拡充！
- 10 「住みたい田舎ベストランキング」で九州1位を獲得しました！／新しい民生委員・児童委員と主任児童委員が決まりました
- 11 2月18日は「都城教育の日」
- 12 人の風景
- 14 INFORMATION (市からのお知らせ)
- 18 「ツイタもん」で安心だもん／スマホの安全な使い方
- 19 がん検診を受けよう！／今月のお便り
- 20 みやこんじょ盛り上げ隊！／今月のプレゼント
- 21 国際交流員のひとりごと／美術館情報／学校へ行こう！
- 22 図書館だより／歴史探訪／伝承館だより
- 23 NPO通信／安全・安心情報／番組紹介／現住人口／編集後記
- 24 都城市LINEと「ともだち」になろう！

※今月の「楽うまレシピ」は、休載します



それぞれの思いを書いたための

本市PRロゴ制作者で書家の紫舟さん指導の下、新年の思いを書でつづる大書初め大会を1月11日、早水公園体育文化センターで開催しました。参加者172人は、とめ、はね、はらいなど筆の使い方の指導を受けた後、清々しい表情を浮かべながら、新年の目標や誓いなどを書き上げました。また、前日10日には、家族や友人など大切な人への思いを書でつづる「Love Letter Project 都城編」を、山之口中学校で開催。同校1年生63人は、目を輝かせながら筆を運んでいました。



市立図書館が来館者200万人を達成

平成30年4月の開館以来多くの利用者でにぎわう市立図書館が1月11日、来館者200万人を達成しました。200万人目となった古賀明日香さん親子(姫城町)には、池田市長から都城産宮崎牛や花束などの記念品などが贈られました。古賀さんは「児童書や育児書などを借りている。子どもも自分で図書を検索して、自分で借りることができる使い勝手の良い図書館」と充実ぶりを話していました。「居心地の良さ」が自慢の市立図書館をこれからも、ぜひ、活用ください。

取材で出会った笑顔



自身も「みやこんじょ大使」
今村 幸一さん

市立図書館では1月11日から26日まで、漫画「ぼんちくん」の創刊20周年と、ぼんちくんの本市PRキャラクター兼PR部長就任5周年を記念した「ぼんちくん展」を開催しました。期間中、創刊以降全ての「ぼんちくん」の表紙展示や、作者「みやこのジョー」こと今村幸一さんによる似顔絵のプレゼントなどを企画。今村さんは、笑みを浮かべながら、一枚一枚を表情豊かに描き上げていました。

今月の表紙

健やかな成長を願って

「七とこさん」が1月7日、市内の神社などで行われました。数え年で7歳を迎える子どもの健やかな成長を祝い、祈願する本風習。神柱宮境内には、晴れ着姿の子どもとその家族の笑顔があふれていました。





昔ながらの遊びで
大はしゃぎ

「新春方言カルタ・大すごろく大会」を1月5日、都城歴史資料館で開催しました。3歳から小学6年生まで30人が参加。子どもらは、方言かるたが読み上げられると、かるたに向かって力いっぱい走ったり、大きなさいころを夢中で振ったりなど、風変わりな正月の遊びを楽しみました。



谷澤直美さんを
みやこんじょ大使に！

本市の旬な話題を伝えるMRTラジオ「みやこのじょうドキドキナビ」のパーソナリティーを23年間務めた谷澤直美さんに12月26日、みやこんじょ大使を委嘱しました。谷澤さんは「大使として、長年過ごした都城の良さを国内外の人に伝えていきたい」と意気込んでいました。



都城の年末年始の風景

